

Windows 10 が今月か来月にアップデートされます。  
名称は、「Windows 10 Creators Update」でこのアップデート  
により、システム設定バージョン情報のビルド番号が、14393から  
15xxxになります。詳細は、下記のURLから

<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/upcoming-features>

このアップデートにより、標準ソフトの「ペイント」が、なんと3Dソフト  
に変身します！！

また、VR(仮想現実)やAR(人工現実)などがMRという技術で  
楽しめるそうです。

ソフトのインストールに制限をかけることが出来るようになります。  
「Windowsストア」以外(一般的なホームページなど)からのソフトが  
インストール禁止とする設定が入るようです。

今まで出来なかったアップデートのタイミング制御が利用できそうです。  
(Windows 10 Proのみ)

新たに「Windows Defender Security Center」と呼ばれる新たな  
セキュリティアプリを導入するようです。

このタイミングで注意しなければいけないのは、  
「Microsoftは2017年3月26日をもって、Windows 10の最初のリリース  
(バージョン1507として知られる)のアップデートを終了する。」というもの。  
つまり、昨年Anniversary UpdateをしていないWindows 10(一番初期のもの)  
(区別は、「バージョン」が「1511」か「1607」以外)は、今後のセキュリティー  
のアップデートが提供されないというものです。  
バージョン1507は動作が停止してしまうわけではないが、3月26日以降、  
あらゆるアップデートが一切提供されなくなる。ということは、ウィルス対策が  
なくなってしまうことを意味しています。

以上の情報は、マイクロソフトのホームページから入手しました。